

学校給食(提供食)の放射性物質検査の結果について

検査方法

- ・ 学校給食で実際に児童生徒に提供した給食1食分を1週間ごとまとめて測定する。
- ・ 検体は毎日、小学校A1・中学校Aから採取を基本とする。

検査結果

<小学校>

提供期間(日数)	合計重量(kg)	検査日	検査値	
			放射性セシウム134	放射性セシウム137
令和7年6月16日～6月24日 (7日分)	3.30	6月24日	不検出 (<0.56)	不検出 (<0.53)

小学校A1 献立名

6月16日	ごはん 牛乳	とりごぼう汁、厚焼たまご、野菜のオイスターソース炒め
6月17日	ごはん 牛乳	チキンカレー、豆腐シューマイ、わかめサラダ、さくらんぼ
6月18日	ごはん 牛乳	庄内ふのみそ汁、モーカフライソースかけ、肉じゃが
6月19日	ごはん 牛乳	わかめ入り豆腐スープ、メンチカツ、ナムル
6月20日	ごはん 牛乳	豆腐のみそ汁、肉だんご、すき昆布の煮物
6月23日	ごはん 牛乳	にらたま汁、さば昆布しょうゆ焼き、ひじきの炒め煮
6月24日	やまこめもちりパン 牛乳	ミネストローネ、チーズチキンのオープン焼き、野菜サラダドレッシングあえ、さくらんぼ

<中学校>

提供期間(日数)	合計重量(kg)	検査日	検査値	
			放射性セシウム134	放射性セシウム137
令和7年6月18日～6月24日 (5日分)	3.30	6月24日	不検出 (<0.49)	不検出 (<0.61)

中学校A 献立名

6月18日	ごはん 牛乳	かきたま汁、豚肉しょうが焼き、切干大根のごま酢あえ
6月19日	ごはん 牛乳	とりごぼう汁、さばみそ煮、わらびの煮物、さくらんぼ
6月20日	こめ粉食パン 牛乳	コーンスープ、トマトミートオムレツ、スパゲティサラダ
6月23日	ごはん 牛乳	きのこわかめのスープ、ささみカツ、夏野菜のドライカレー
6月24日	ごはん 牛乳	もやしのみそ汁、豆腐ハンバーグ、肉じゃが

- 1 検査結果の()内は検出下限値です。
- 2 「不検出」とは、放射性物質が検出下限値未満であることを示します。
- 3 「検出下限値」とは、検査機器で測定できる最小の値のことです。
なお、検出下限は検体の種類や重量などの影響をうけるため、測定ごとに異なります。
- 4 検査を依頼している機関は山形県理化学分析センターです。
- 5 ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法です。
- 6 食材内容については、「学校給食用食材の産地情報」で公開しています。

【参考】厚生労働省:24年4月からの放射性物質の新基準値 (単位 Bq/kg)

放射性セシウム	一般食品	100
	飲料水	10
	牛乳	50
	乳児用食品	50